



本校の過去の発生状況は？

これから冬にかけて、インフルエンザの流行シーズンに入ります。インフルエンザの流行を防ぐためには、一人一人が「かからない」「うつさない」対策を実践することが大切です。

インフルエンザ予防！

しっかり対策を！

Q. 予防接種をしてからすぐに予防の効果はありますか。
A. インフルエンザの予防接種をしてもすぐに効果はありません。2週間ほどかかります。そのため、インフルエンザが流行してから予防接種をしても間に合わない場合もあるので、今の時期から予防接種をしておくことをおすすめします。

Q. インフルエンザのワクチンって接種したほうがいいのですか？
A. 基本的にはしたほうがいいです。予防接種をしておくことで、もしかかったとしても症状が軽症で済む場合が多いので重症化を防ぐことができます。高校生は毎シーズン一回の接種です。



内科校医
手束 典子先生

インフルエンザの疑問に
学校医の先生が回答します！

1. 疾患名(該当欄にレ点を付けてください)

疾患名	出席停止期間
<input type="checkbox"/> インフルエンザ □A型 □B型 □不明	発症後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで
<input type="checkbox"/> 麻疹	解熱後3日を経過するまで
<input type="checkbox"/> 「発症後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで」出席停止になります。インフルエンザと診断を受けた時は、病院の先生にいつまで学校を休まなければならないかよく確認をしましょう。	発症後5日を経過し、 Eな抗菌性物質製剤
<input type="checkbox"/> ()	【学校における感染症第三種】医師において感染のおそれがないと認めるまで

インフルエンザと診断を
されたらどうするの？

Q. 日常生活の中で実践できるインフルエンザ予防方法はありますか？
A. まず手洗いとうがい、マスクの着用です。そして部屋の換気。少しの時間でいいので、一時間ごとにこまめに空気を入れかえてください。
また、食事と睡眠をしっかりとして身体の抵抗力を高めることも大切です。「咳エチケット」も忘れずに。